

製品名: MAPKAP キナーゼ 2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03087**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 46 kDa; Observed MW: 46 kDa

抗原情報

遺伝子名	MAPKAPK2
別名	MAPKAPK2; MAP kinase-activated protein kinase 2; MAPK-activated protein kinase 2; MAPKAP kinase 2; MAPKAP-K2; MAPKAPK-2; MK-2; MK2
遺伝子 ID	9261
SwissProt ID	P49137
免疫原	ヒト MK2 の合成ペプチド

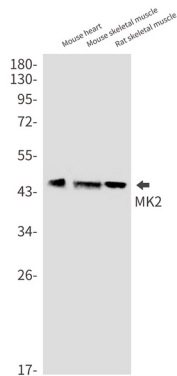
背景

その生理学的基質は、低分子熱ショックタンパク質（HSP27/HSP25）であると考えられる。in vitro において、グリコーゲン合成酵素の「Ser-7」およびチロシン水酸化酵素の「Ser-19」および「Ser-40」をリン酸化することができる。このキナーゼは、ペプチド配列 Hyd-X-R-X(2)-S 中の Ser をリン酸化する。ここで、Hyd は大きな疎水性残基である（類似性に基づく）。

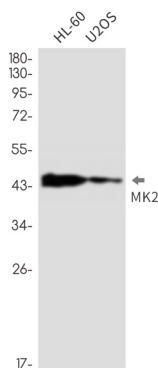
研究分野

シグナル伝達

画像データ



MAPKAP キナーゼ 2 抗体を使用したマウス心臓、マウス骨格筋、ラット骨格筋溶解物中の MK2 のウエスタン ブロット分析。



MK2 抗体を使用した HL-60、U2OS 溶解物中の MK2 のウエスタン ブロット分析。